

「登米無双」が長官賞 観光映像大賞で最高賞に



写真左:多くの市民が参加し撮影された「Go!Hatto 登米無双」。視聴回数は6月1日現在で、109万回を超えました。写真中:賞状を受け取る熊谷市長。写真右:左から、脚本を手掛けた田中淳一さん、熊谷市長、トメ役の金子早苗さんががっちり握手。

米国アカデミー賞公認の国際短編映画祭「ショートショートフィルムフェスティバル&アジア2017」(実行委主催)オープニングセレモニーは6月1日、東京の渋谷ヒカリエで開かれ、本市PR動画「Go!Hatto 登米無双」が第6回観光映像大賞(観光庁長官賞)に輝きました。これまでは、府や県が大賞に選ばれていましたが、市区町村では本市が初受賞となります。

観光映像大賞は、自治体などで制作した観光プロモーション映像で、最も創造性、振興性、話題性に優れた作品に贈られ、今回は全国から462作品がエントリー。最終選考には、本市を含めて10作品が残りました。

オープニングセレモニーには、最終選考自治体が出席し、大賞作品として「登米無双」がスクリーンに映し出されると、場内は大きな拍手に包まれました。熊谷盛廣市長と動画でトメ役を演じた金子早苗さんが、レッドカーペットからステージに。ステージ上で、観光庁観光地域振興部加藤庸之部長から熊谷市長に賞状が渡されました。

熊谷市長は「関係した全ての皆さんに感謝し、みんなで喜びを分かち合いたい。『うまし、たくまし、登米市』のキャッチコピーのもと、これからもうまいものをつくりだし、たくましくまちづくりを進めていきたい」と意気込みました。

動画は、<http://tome-pr.jp> から視聴できます。

健康管理は普段から 生き生き健康フェス開催

「2017 生き生き健康フェスティバル」(市主催、登米文化振興財団共催)は5月27日、登米祝祭劇場で開かれ、参加者は健康に生活するための知識を学びました。

会場には、血管、脳年齢や骨密度などを測定する健康チェック、登米市民病院の相談、がん予防、食生活改善などのコーナーが設置。各コーナーは、健康状態を調べたり、相談を受けたりする参加者で長蛇の列ができていました。鈴木元子さん=登米町下町=は「友人と来ました。脳年齢や血管年齢測定など、全てチェックしてもらいました。このような機会があるのは大変ありがたいですね」と話していました。



「日用品を再利用したエコトレーニング」では、タオル、新聞紙や牛乳パックなど、身近なものを使った運動で汗を流しました。

すき込み処理に向け 汚染牧草・堆肥を実証実験

東京電力福島第1原発事故による放射性物質で汚染された牧草・堆肥の処理について本市は5月18日、市内市有地で土壌還元の実証試験を始めました。

実証試験は、市有地約4千平方メートルに試験区画を設け、400ベクレル以下の汚染牧草・堆肥をすき込み、牧草を栽培。すき込みは、区画ごとに量や濃度を変えており、17区画で土壌や生えてくる牧草の放射性物質濃度と、空間放射線量を測定し比較します。測定は、7、8、10月の牧草収穫後に実施し、結果を市ホームページで公表します。試験の結果、安全性が確認できれば、汚染牧草・堆肥を土壌還元で処理を進める予定です。



汚染牧草をまき、肥料を散布する作業員。汚染牧草・堆肥は計3552トあり、400ベクレル以下は全体の約66%を占めます。

自分の未来を探しに 佐沼中生が職場体験学習

佐沼中学校(小野寺文晃校長、生徒475人)2年生の職場体験学習は5月17から19までの3日間、市内事業所の協力を得て実施されました。市役所で職場体験したのは、阿部太陽さん、齋藤潤成さんと飯塚海斗さんの3人。17、18日は総務部総務課と企画部企画政策課で文書整理など、19日は、広報紙編集を体験しました。

19日は、市長公室職員から仕事内容やカメラの使い方などの説明を受け、早速取材に市内へ。体験後3人は「想像と違い、事務だけではなく、いろいろな仕事があり驚きました。広報紙の編集を通して、仕事の大変さが分かりました」と社会人体験を振り返りました。



職場体験中の同級生取材する生徒たち。仕事を通じて、あいさつや時間を守ることの大切さを感じていました。

林野火災に備え連携 林野火災防ぎょ訓練開催

平成29年度県林野火災防ぎょ訓練(県、本市主催)は5月28日、豊里町の北上川河川歴史公園で開かれ、本市と近隣の消防本部、陸上自衛隊や県警など、関係20機関から約330人が参加しました。

訓練は、同公園から出火し、強風と乾燥で延焼拡大した想定で実施。参加者は、初期消火、遠距離送水や負傷者の救出を、連携して取り組みました。

鈴木軍雄市長は「本市は多くの山林がある。栗原市の林野火災は対岸の火事ではない。これまで以上に、防ぎょ技術の向上と関係機関との連携強化に努めていきたい」と有事への対応力向上を誓いました。



地上からの放水だけではなく、ヘリコプターを使い上空からの消火訓練も実施しました。